

□「勉強したのにテストの点数にはその成果が表れない．．．」学習の成果を上げるための“勉強の仕方”を工夫していますか。気付かずに工夫していることもあるかもしれません。

■学習の仕方のことを「学習スキル」と言います。自分がどのような学習スキルを使っているのか、また、成果を上げるためにどのような学習スキルを身に付ければいいのか考えてみましょう。

めあて

どのような学習スキルを使っているのかを調べ、自己の学習の仕方の課題を見出すことを通して、学習の仕方を工夫することの大切さに気付く。

ワーク1

自己の学習スキルチェック

①次の各項目にどの程度あてはまるかを「はい」～「いいえ」の4段階で回答する（数字に○）。回答が終わったら、各ブロックの○を付けた数字の合計を「計」の欄に記入する。

A	はい	⇔	いいえ	計
①授業中は何が重要か考えながら聞く	4	3	2	1
②授業中大事なことはノートをとる	4	3	2	1
③ノートなどで重要な部分に印をつける	4	3	2	1
④覚えるときは声に出して読む	4	3	2	1
⑤覚えるときは繰り返し書く	4	3	2	1

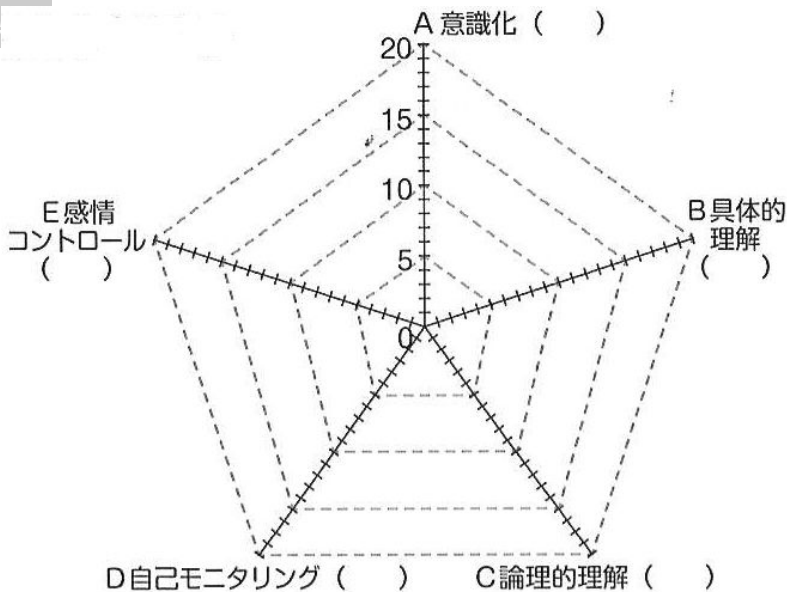
D	はい	⇔	いいえ	計
①学習しながら自問自答している	4	3	2	1
②学習中覚えたかどうか自分で確かめる	4	3	2	1
③思い出すとき記憶の手掛かりを探す	4	3	2	1
④自分の頭の中の働きをわりと意識している	4	3	2	1
⑤どこが分からないかは自分でわかる	4	3	2	1

B	はい	⇔	いいえ	計
①授業中の説明を具体例を考えながら聴く	4	3	2	1
②学習内容を自分の経験と結び付けて理解する	4	3	2	1
③先生の説明の具体例が知りたくなる	4	3	2	1
④学習内容をイメージ化して覚える	4	3	2	1
⑤語ろ合わせなどをして覚える	4	3	2	1

E	はい	⇔	いいえ	計
①学習に集中するために工夫する	4	3	2	1
②答えが間違ってもめげずにやり直す	4	3	2	1
③自分なりに勉強のやる気を出す方法がある	4	3	2	1
④苦手な教科も好きになる工夫をしている	4	3	2	1
⑤なぜ学習するのか自分なりに納得している	4	3	2	1

C	はい	⇔	いいえ	計
①授業中の説明を聞きながらなぜ？と考える	4	3	2	1
②学習内容のポイントは何かと考える	4	3	2	1
③今の学習と前の学習のつながりを考える	4	3	2	1
④学習内容を分類したりまとめたりして覚える	4	3	2	1
⑤語ろ合わせなどをして覚える	4	3	2	1

②A～Eの「計」の数を、裏面のレーダーチャートの（ ）に記入し、それぞれの目盛りの上に印をつける。それぞれの印を線でつないでレーダーチャートをつくる。



グラフの見方

グラフの広がり大きいほど、多くの学習スキルが身に付いています。数値の大きいスキルはよく使っていますが、数値の小さいスキルはあまり使っていないものです。

下の解説を読んで、「なるほど」と思うところは下線を引いたり、マーカーでマークしたりしてみましょう。

下線を引いたりマークしたりすることも「意識化」のスキルだ！

A意識化のスキル

学習中は、大事なところはどこかと考え、分かりやすいように印をつけたり、ノートに書いたりします。これらは、学習内容を明確に意識化するための方法です。覚えるときも、声に出したり、紙に書いたりすると意識が集中し効果的です。

B具体的理解のスキル

私たちは、具体例があると意味が理解しやすくなります。先生の説明に具体例がないときには、質問したり自分で考えてみたりしてみます。記憶するときも、イメージ化や具体的手がかりを考えることでうまく覚えられます。

C論理的 Understandingのスキル

学習内容には必ず一貫した意味や因果関係があり、それを理解することが大切です。そのためには、要点は何か、どういう関係なのかと考えることです。前の学習とのつながりを考えたり、表や図で分類整理したりするのも有効です。

D自己モニタリングのスキル

学手中は、何が分かったか、分からないのはどこか、常に自問自答していきます。さらに、自分で自分に問題を出し、本当に覚えたかを確認します。そうすれば、「覚えたつもりなのにテストができない」ということはなくなります。

E感情コントロールのスキル

何かのきっかけで勉強へのやる気が高まったり、結果が思わしくなくて落胆しあり、なかなか成果が出なくて不安になったりと学習は感情に左右されます。そうした感情にうまく対処することが、学習の成果を上げるためには重要なのです。

○ 自己の学習スキルを次の視点で振り返り、「リフレクション」の欄に記入しておこう。

〈視点1〉どのスキルが高かったか。具体的にどの教科でどんな工夫をしているか。
 〈視点2〉低かったスキルは何か。これからの学習では、具体的にどんな工夫をしていくか。

リフレクション ワークに取り組んで感じたことや気づきを書き残そう